

練習場注意事項

1) 練習について

①競技開始前

- ・ 競技開始前後の陸上競技場内での練習可能時間は 8:20~9:10、11:50~12:30 とする。但し棒高跳の練習は競技実施場所で競技開始時刻 2 時間前から行うことができる。
- ・ 事故防止のため、逆走は禁止する。
- ・ リレーのバトン練習や器具を用いた練習は、周囲に声をかけ事故のないように十分注意すること。

2) 練習可能時間の割り振りは以下の通りとする。

レーン	1	2	3	4	5	6	7	8
種目	中長距離 ジョギング		短距離 (200m・400m ス タート地点 SD あり)		フリー	リレー	400mH	110mH 100mH

- ・ ハードルは練習可能時間中に使用可能とする。
- ・ レーン以外でのハードルの使用は禁止とする。

3) スターティングブロックについて

- ・ スターティングブロックは練習時間中、ホームスタンド側の 5~7 レーンに設置する。
- ・ スターティングブロックは主催者側で用意する。
- ・ スターティングブロックの設置されているレーン以外での使用は禁止とする。

4) 出入りについて

- ・ 出入口は競技場ゲート（100m スタート地点付近）のみとする。

5) その他

- ・ リレーのバトン練習や器具を用いた練習は、周囲に声をかけ事故のないように十分に注意すること。

- ・キャンパス内の坂や道路で練習する場合、車両や通行人の妨げにならないように十分注意すること。
- ・グラウンド内の芝生は投擲種目の競技終了後は使用してもよい。
- ・100m, 200m の競技時は、競技の邪魔にならない範囲でバックストレートを使用してもよい。
- ・400m, 800m の競技時は、トラックの使用を禁止とする。
- ・1500m、5000m の競技時は、競技の邪魔にならない範囲でバックストレートの 4～8 レーンを使用してもよい。
- ・慶應義塾高等学校前の道路を使用する際は、捻挫等のケガに注意すること。
- ・事故防止のため、逆走は禁止する。
- ・その他、不明の点は大会本部に問い合わせること。